

保有している知的財産等の本当の価値はどうやって把握すれば良いの？

～自社の事業戦略等を適切に策定するために、競争優位の源泉となる知的財産等の価値評価の考え方について学びましょう～

競争優位性の源泉としての経営資源として、「有形資産」よりも、目に見えないアイデア・投資・努力等の「知的資産」や「知的財産」が重要だという点は、これまでに十分に認識されてきたと思われます。しかしながら、知的財産等が重要であるとは分かっていても、それが具体的に自社にどの程度の価値をもたらし得るかが明確で無ければ、適切な評価を前提にして描くべき事業戦略や経営戦略を策定することは容易ではありません。

例えばブランド価値(2025)では、アップルが1,299億ドル(前年比+28%) エヌビディアが509億ドル(前年+152%)等と発表されています(カンタージャパン社)。

それでは、私たちが持っている知的財産等はどれくらいの価値があると考えればよいのでしょうか。

本勉強会では、目には見えない「知的財産」「知的資産」の価値をどのように把握するかの観点や手法を他社に先んじて学び、自社の競争優位性の源泉として、知的財産等をより適切に・上手くコントロールできるようにする考え方について勉強していききたいと思います。

開催日時：令和7年12月23日(火) 15時00分～16時00分

講義内容：

- ①知的財産等の価値評価が行われる局面・活用例
- ②知的財産等の価値評価の手法
- ③知的財産等を扱う「組織」の評価



【開催概要】

開催方式

Zoomを利用したオンライン形式で開催します。(後日アーカイブ配信あり)

講師

村山 信義 氏 (あいそう弁理士法人 代表弁理士)

参加費

会員無料 (大阪発明協会・京都発明協会)

非会員 5,500円 (消費税込)

申込方法



※左の二次元コードを読み取るか、下のURLから受講申込みフォームに入り、お申し込み下さい。

<http://jiiiosaka.jp/BforthForm/?id=34>

問い合わせ先

一般社団法人 大阪発明協会 (<http://www.jiiiosaka.jp/>)

電話 06-4792-7621 kensyu@jiiiosaka.or.jp